

平成 22 年 8 月 25 日

各 位

『F F G 調査月報 9 月号』 発行について

経済調査誌『F F G 調査月報 9 月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。
今月のメインレポートは、産業調査「更なる拡大が期待される太陽光発電産業」です。
なお、F F G 調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口に
配置しております。

【メインレポート】

産 業 調 査

更なる拡大が期待される太陽光発電産業

地球温暖化問題やエネルギー問題等に対する解決策として、新たなエネルギー源である「太陽光エネルギー」に世界的な注目が集まっています。わが国においても経済成長の鍵を握る産業の一つとして重要視されており、国内の太陽光発電市場もここ 1～2 年で大きく拡大しています。

今回の産業調査では、わが国における太陽光発電市場の最近の動向のほか、今年 8 月に大枠が発表された「再生可能エネルギーの全量買取制度」についてレポートします。

トップに聞く

F F G 3 行の頭取が、各行のお取引先企業を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月はお取引先企業 4 社を訪問し、経営者の皆様からお話をいただきました。

近藤 高一郎 氏 （株式会社日本無線電機サービス社 代表取締役社長）

当社は、超ハイテク船と言われる液化天然ガス運搬船向けに最先端の計装・動力システムを同時に納入することができる世界有数の企業です。I S O 9001 を取得し国際規格に適合したシステムで生産されるとともに、海外拠点を設けることでグローバルサポート体制も採られておられます。今後、高い製品品質とアフターケアにより、世界 No.1 の企業を目指されています。

宮島 清一 氏 （宮島醤油株式会社 代表取締役社長）

当社は、1882 年(明治 15 年)創業の、醤油、味噌等の各種調味料、加工食品類等を製造されている企業です。伝統的な「発酵醸造技術」を代々受け継がれている一方で、先進的な技術の開発やシステムの導入にも積極的に取り組まれています。また、地元への貢献として、佐賀県内で原材料の生産から加工、研究開発までを行う「地産地工」についても推進されています。

堀 正博 氏 （織月酒造株式会社 代表取締役社長）

当社は、1903 年(明治 36 年)創業の、人吉球磨地区に古くから伝わる「球磨焼酎」を製造されている企業です。創業当初から腕の良い専属の杜氏を雇われ、今日まで味や当社独自の技術を継承しておられます。また、地産地消の焼酎造りや地域の為のイベント開催等、地域振興についても尽力されているほか、現在、香港やシンガポール等海外への販路拡大にも取り組まれています。

三浦 学 氏 （株式会社三浦工業所 代表取締役社長）

当社は、大手企業のパートナー企業として創業された、各種プラントや機械設備等の据付、解体工事を行われている企業です。現場で培われたノウハウや技術を基に、下水処理場の機械設備のメンテナンス等、長崎県内の市町村の生活インフラ等に関する業務も受注されています。今後、これまで蓄積した技術等を活かし、県外等への営業拠点の拡大を目指されています。

海外レポート

進む人民元の国際化

2008年9月のリーマンショック以降、中国の輸出額は09年1月頃にかけて大幅に減少しました。そのような中、中国政府は人民元の為替変動リスク軽減のため、09年7月より、試験的に人民元建てでの貿易決済制度を導入し、今年6月にはその対象国・地域を全世界へ拡大することを発表しました。今回は、こうした人民元の国際化の動きについてレポートします。

海外トピックス

大連のゴルフ事情

4月にシーズン入りした大連のゴルフ場では、連日愛好家で賑わっています。今回は、現在ゴルフ人気に沸く大連のゴルフ事情についてご紹介します。

F F Gニュース

「F F G経営者クラブ福岡地区交流会」を開催しました

F F G経営者クラブでは、7月12日に会員相互の交流や情報交換を目的とした「F F G経営者クラブ福岡地区交流会」を開催し、多数の会員の方々にご参加頂きました。ここでは、大変盛況に行われた交流会の模様をご紹介します。

F F Gニュース

チャリティーイベント「がんばろう！！宮崎 物産フェア」

口蹄疫問題で甚大な被害を受けられた宮崎県の復興支援のために、7月28日、29日の2日間、チャリティーイベント「がんばろう！！宮崎 物産フェア」が福岡銀行本店広場にて開催されました。ここでは、今回のチャリティーイベントの模様をご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 F F Gビジネスコンサルティング 企画調査部（担当）池田、横尾

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846